

# 阿蘇市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 要件チェックシート

## ①あなたは世帯主（主たる生計維持者）ですか

はい  いいえ（世帯主氏名：\_\_\_\_\_）

※世帯主（主たる生計維持者）  
が申請してください

## ②あなたを含み、何人の世帯ですか

	収入上限額	資産上限額		収入上限額	資産上限額
<input type="checkbox"/> 単身世帯	111,000円	468,000円	<input type="checkbox"/> 5人世帯	252,000円	1,000,000円
<input type="checkbox"/> 2人世帯	155,000円	690,000円	<input type="checkbox"/> 6人世帯	288,000円	1,000,000円
<input type="checkbox"/> 3人世帯	183,000円	840,000円	<input type="checkbox"/> 7人世帯	326,000円	1,000,000円
<input type="checkbox"/> 4人世帯	218,000円	1,000,000円	<input type="checkbox"/> 8人世帯	359,000円	1,000,000円

収入限度額・資産上限額をチェックして次へ！

## ③あなたの世帯では、現在ひと月にどれだけ収入がありますか（確認できる最新の収入月額）

<input type="checkbox"/> 給料（総支給額）	⇒	給与明細表	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 売上（個人事業の方）	⇒	売上・経費がわかる帳簿等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 児童手当	⇒	通帳記帳欄、額のわかる書面等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 児童扶養手当	⇒	通帳記帳欄、額のわかる書面等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> その他の手当	⇒	通帳記帳欄、額のわかる書面等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 各種年金	⇒	通帳記帳欄、額のわかる書面等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 仕送り、養育費等	⇒	通帳記帳欄、額のわかる書面等	_____	円/月
<input type="checkbox"/> 家族の収入	⇒	上記に準ずる	_____	円/月

はい

！要チェック

②でチェックした収入上限額  
以内ですか？

合計 \_\_\_\_\_ 円/月

超えている場合は、受給できません。

## ④あなたの世帯では、現在どれだけ預貯金（定期預金含む）がありますか

<input type="checkbox"/> 世帯主名義の通帳 1	_____	円	<input type="checkbox"/> ご家族名義の通帳 1	_____	円
<input type="checkbox"/> 世帯主名義の通帳 2	_____	円	<input type="checkbox"/> ご家族名義の通帳 2	_____	円
<input type="checkbox"/> 世帯主名義の通帳 3	_____	円	<input type="checkbox"/> ご家族名義の通帳 3	_____	円
<input type="checkbox"/> 世帯主名義の通帳 4	_____	円	<input type="checkbox"/> ご家族名義の通帳 4	_____	円
<input type="checkbox"/> 世帯主名義の通帳 5	_____	円	<input type="checkbox"/> ご家族名義の通帳 5	_____	円

はい

！要チェック

②でチェックした資産上限額  
以内ですか？

合計 \_\_\_\_\_ 円

超えている場合は、受給できません。

## 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を

**受給できる可能性**があります。

裏面の必要書類を揃えて、阿蘇市生活相談センターへご持参ください。(TEL0967-22-3364)

！他の審査項目  
があります

！決定後、一定の求職  
活動等が必要です

## 阿蘇市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 必要書類一覧表

	提出書類等	具体的な書類例	○→必須 △→場合によっ てはいる	確認欄
①	本支援金の支給申請書	初回の場合は様式第1-1号 再支給の場合は様式第1-4号	○	
②	申請時確認書	初回の場合は様式第1-2号 再支給の場合は様式第1-5号	○	
③	本人確認書類の写し	運転免許証、個人番号カード（マイナンバーカード）、住民基本台帳カード、旅券（パスポート）、在留カード、各種障害者手帳、健康保険証、住民票、戸籍謄本など ※申請者が阿蘇市が保有する住民基本台帳の情報等を確認することに同意する場合は省略することができる。	△	
④	社会福祉協議会が実施する特例貸付（総合支援資金の初回貸付又は再貸付）が確認できる書類の写し	・初回貸付又は再貸付の借用書（控）の写し（貸付の貸付決定通知書の写しでも可） ※不承認だった場合、不承認通知の写し	△ ※ない場合は⑤が必要	
⑤	再貸付不承認・過去借入状況申告書	※④の書類がない場合（様式第1-3号）	△ ※④がない場合	
⑥	収入が確認できる書類の写し 【申請者分】 【世帯全員分】	給与明細表、売上・経費のわかる台帳、手当・年金等の振込記録（通帳）など ※収入が無い場合は、通帳など	○	
⑦	金融資産が確認できる書類の写し 【申請者分】 【世帯全員分】	通帳、ネットバンクの残高確認画面など ※お持ちの口座全ての分について必要 ※貸付の振込確認、支援金の振込先確認にも必要	○	
⑧	生活保護の申請をしていることがわかる書類	保護申請書の写し（保護の実施機関の受領印があるもの） ※生活保護を申請中である場合のみ	△ ※保護申請中の場合のみ	

### 今後の生活の自立に向けて、下記のいずれかの活動を行うことが必要です。

※活動が確認できない場合には、支給中止となります。

(1) 公共職業安定所等に求職の申し込みをし、誠実かつ熱心に求職活動を行うこと（具体的には下記①～③）

- ① 月1回以上、自立相談支援機関（阿蘇市生活相談センター）の面接等の支援を受ける
- ② 月2回以上、公共職業安定所（ハローワーク阿蘇）又は地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口で職業相談等を受ける
- ③ 原則週1回以上、求人先へ応募を行う又は求人先の面接を受ける

※ ①～③の活動は所定の様式で報告を行っていただきます。

報告様式、報告方法、報告時期などの詳細は、支給決定者に対してお知らせします。

(2) 就労による自立が困難であり、この給付終了後の生活の維持が困難と見込まれる場合には、生活保護の申請を行うこと